

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペース以上を確保している。
	②	職員配置数は適切であるか	○			指定基準に基づき職員の配置をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関入り口に少し段差があるがフロア内はバリアフリーとなっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の業務の前後に実施している。
	⑤	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケートを活用し、保護者には評価表をお願いしている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ、通信等で掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		社外からのアドバイスなどは積極的に取り入れ、業務改善を行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修に積極的に参加できるように、休暇や金銭的な補助を事業所からしている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談の中で子どもと保護者のニーズを聞き取り、個別支援会議を実施。6ヶ月に一度、放課後等デイサービス計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを使用し評価して、児童の状況に応じてアセスメントする形を工夫している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングで各担当職員が活動プログラムの立案し計画・実行している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節感を取り入れて、楽しめるよう配慮している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間によって取り組む活動内容が変わってくる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の児童の特性を把握したうえで専門職が連携して検討し、状況に合わせて作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日支援開始前のミーティング及び終礼を行い支援内容、役割分担を確認して取り組んでいる。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日支援終了後の振り返りを終礼時に行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			担当者が支援記録の記入を行い、職員全体への情報共有を行っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者との面談を行い、個別支援会議を開き放課後等デイサービス計画の作成・評価を見直している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			管理者・児童発達支援管理責任者が出席している。
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校の送迎時に担当教諭と情報共有したり、または保護者を通じてや必要時に連絡を取ることで時間や対応等の確認をしている。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			かかりつけ医や主治医等を把握して、緊急時は迅速に対応できるようにしている。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員からの情報を共有し、計画作成の段階で理解に努めている。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今年度に初めて卒業されるケースがあり、移行先への情報共有が出来るよう努める。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		外部の方との交流は現時点では出来ないが、今後近隣の子どもと交流出来るよう検討する。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			事業所での活動や様子などを送迎時や電話、連絡帳で伝えるようにしている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定・利用者負担については契約時に説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を掲示している。支援の内容については送迎時などに説明している。
	㉚	保護者や家族からの子育ての悩み事等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			管理者・児童発達支援管理責任者が必要に応じて対応しており、また関わったスタッフが進捗状況等を伝えている。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	㉜	子どもや保護者の苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情については管理者が窓口となり、迅速に対応している。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページや通信等で掲載している。

	③④	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報を使用する状況を伝え、同意書にサイン・捺印を頂いている。また、個人情報が記載された書類に関しては鍵の付いたロッカーで管理し、写真掲載についても同意を得て加工し顔が写らないようにしている。
	③⑤	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児童についてはそれぞれに合った方法を工夫し意思疎通を行い、保護者には面談・送迎時・連絡帳・電話等でコミュニケーションをとっている。
	③⑥	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等の対応	③⑦	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			災害時マニュアルを作成している。
	③⑧	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を実施している。
	③⑨	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの書面と聞き取りにてアレルギーの有無を確認している。
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			怪我や事故等の情報を共有するため会議を開き事故防止に努めている。